

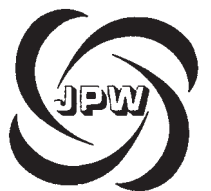
# 新年度活動の大枠を決める



08年度の活動計画を協議しました

## 紙パ連合

発行所  
日本紙パルプ紙加工  
産業労働組合連合会  
〒107-8333 東京都港区北青山  
2丁目12番4号  
TEL 03-3402-7656  
FAX 03-3402-7659  
URL <http://www.jpwr.or.jp/>  
発行人 鈴木辰男  
購読料は組合費に含む  
定価2頁10円、4頁20円



### 二〇〇八年度 第二回中央執行委員会ひらく

#### 問題意識を共有し 課題にとりくもう

紙パ連合は八月二十日、課題は山積している本部会議室で二〇〇八年度第二回中央執行委員会をひらき、今年度の各種機関・委員会の構成、秋季闘争のとりくみなど主要な活動について確認しました。

会議の冒頭、鈴木委員長は、「第三十回定期大会で運動方針が確立され

成と運営

③二〇〇八年度運動課題の具体的な進め方

④二〇〇八年度の主な行事

⑤二〇〇八年秋季闘争のとりくみ準備（十月一日に闘争体制発足、ヤマ場は十一月六日）

①第三十回定期大会の点検  
②各種機関・委員会の構成

二〇〇八年度運動課題の具体的な進め方  
二〇〇八年度の主な行事  
二〇〇八年秋季闘争のとりくみ準備（十月一日に闘争体制発足、ヤマ場は十一月六日）

九月から十月にかけて一回目の専門委員会を開催し、活動の具体化をはかることにしました。また、その他として、I C E M の世界大会に紙パ連合から派遣することを確認し、各組合に参加要

#### 各専門委員会の担当

委員会	委員長	副委員長	事務局(本部)
組織財政委員会	山本 康史(三菱)	尾畑 元(紀州) 鎌田 幸浩(丸住新)	自念 賢三 橋本 孝信
労働政策委員会	五十嵐 栄正(北越)	中山 相徳(王子板) 原田 義久(中越バ)	自念 賢三 橋本 孝信
教育広報委員会	三枝 誠(王子新)	石川 雅一(巴川)	鳥居 孝信 能登 光範
安全衛生委員会	加藤 政則(日本)	小野 博(三島) 仮屋 弘文(王子特殊)	能登 光範 鳥居 孝信
中小労働委員会	中村 保博(レンゴー)	花坂 彰一(日本板)	能登 光範 鳥居 孝信
青年女性委員会	担当役員 前田 武志(東海バ)		自念 賢三

## はたらく者のための派遣法改正を

### 連合・厚生労働省前集会ひらく



派遣法の抜本的改正を訴える古賀事務局長

連合は、七月三十日九時から厚生労働省前で、「労働者保護の視点で労働者派遣法改正を求める厚生労働省前激励集会」を開催し、紙パ連合からも二名が参加しました。

この集会は、厚生労働省の労働政策審議会労働力需給制度部会に

おいて次の臨時国会に向けた労働者派遣法見直しの論議が再開されることを受けて開催したもので、三百名を超える連合構成組織の仲間が集まりました。

主催者を代表し、古賀事務局長は「労働者派遣制度の相次ぐ規制緩和によって、さまざまな問題が顕在化している。社会全体の問題として、企業・行政・政治、そして労働組合が、それぞれの役割を自覚し、とりくまなければならない。派遣労働者の保護を強化するためには、小手先の改正ではなく、抜本的改正でなければ納得できない。先に出された研究報告の内容にとまらず、内容を前進させたい」と、連合要求の実現を訴えました。

その後、自動車連情報労連、連合東京の代表が各組織におけるとりくみの決意と激励のあいさつを行い、最後に、参加者全員のシユプレヒコールで要求実現を訴えました。

## 今年度の行事予定

- 【二〇〇八年】
  - 紙・段ボール産業をよこすセミナー(具体的な内容は共催する紙加協)
  - 二〇〇八年度運動課題の具体的な進め方(九月から十月にかけて一回目の専門委員会を開催し、活動の具体化をはかることにしました。また、その他として、I C E M の世界大会に紙パ連合から派遣することを確認し、各組合に参加要しました。)
  - 二〇〇八年秋季闘争のとりくみ準備(十月一日に闘争体制発足、ヤマ場は十一月六日)
  - 二〇〇八年度運動課題の具体的な進め方(九月から十月にかけて一回目の専門委員会を開催し、活動の具体化をはかることにしました。また、その他として、I C E M の世界大会に紙パ連合から派遣することを確認し、各組合に参加要しました。)
- 【二〇〇九年】
  - 第十六回中央委員会(金)八月十八日(土)
  - 安全と健康を考えるシンポジウム(内容は今後の安全衛生委員会で検討)五月二十二日(金)
  - 二〇〇九春季生活闘争の要求と方針(一月十日)
  - 東京都市・晴海(ホテル)五月二十二日(金)
  - 二〇〇九年度運動課題の具体的な進め方(九月から十月にかけて一回目の専門委員会を開催し、活動の具体化をはかることにしました。また、その他として、I C E M の世界大会に紙パ連合から派遣することを確認し、各組合に参加要しました。)
  - 二〇〇八年度運動課題の具体的な進め方(九月から十月にかけて一回目の専門委員会を開催し、活動の具体化をはかることにしました。また、その他として、I C E M の世界大会に紙パ連合から派遣することを確認し、各組合に参加要しました。)

## 世界の仲間との連帯と交流を深よう

### I C E M・パルプおよび製紙産業部会世界会議への参加者募集について

4年に1度開かれるICEM(国際化学エネルギー鉱山一般労連)パルプおよび製紙産業部会世界会議が、本年12月に南米ウルグアイのピリアポリスで開催されます。

世界の製紙産業に働く人たちの連帯と交流を深めるとともに、近隣都市の視察などを通じて見聞を広げましょう。つきましては、参加者を募集いたしますので、各組合のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

1. 日程  
2008年12月5日(金)～14日(日)  
※8泊10日
2. 場所  
ウルグアイ・ピリアポリス  
および 米国・マイアミ
3. 参加費用  
ビジネス 利用の場合: 130万円程度  
エコノミー 利用の場合: 50万円程度
4. 募集締切  
2008年9月30日(火)まで  
ご不明の点などがありましたら、紙パ連合本部までお問い合わせください。  
(TEL 03-3402-7656)



# STOP THE 格差社会

## 連合要求実現8・26 中央総決起集会ひらく



公正な社会の実現を訴える高木会長

連合は、八月二十六日、「今こそ政策と政治の転換を！連合要求実現8・26中央総決起集会」を東京都内で開催しました。雨の中、紙パ連合からの参加者も含め二千名をこえる組合員と、大勢の国会議員・連合推薦候補者が参集しました。

高木会長は、労働者派遣法改正や労基法改正については「根本的な改正が必要」、物価高騰については、「連合も他団体とも連携して、国民的視野で問題に対処したい」と訴えました。

中、紙パ連合からの参加者も含め二千名をこえる組合員と、大勢の国会議員・連合推薦候補者が参集しました。高木会長は、労働者派遣法改正や労基法改正については「根本的な改正が必要」、物価高騰については、「連合も他団体とも連携して、国民的視野で問題に対処したい」と訴えました。

冒頭、松村委員長は、「日頃は地本の諸行事・諸活動へのご理解・ご協力に感謝する。日本経済は、米国経済の減速、原油価格や原材料の高騰、円高、株安などで景気が減速している。更には、地震の発生や異常気象で人命を脅かす自然災害が多発しており、私たちが求めている姿はどこにあるのか。労働組合役員として、この現実をしっかりと受け止め、それぞれの立場と役割の中で積極的な取り組みを行い、心から「安心・安全」といえる生活環境を創り上げていかなければならないと考えている。関西地本の良いところは、ブロック活動を中心にお互いの情報収集ができ、何でも話し合える体制にあると思う。この体制を維持し、関西で働く仲間

冒頭、松村委員長は、「日頃は地本の諸行事・諸活動へのご理解・ご協力に感謝する。日本経済は、米国経済の減速、原油価格や原材料の高騰、円高、株安などで景気が減速している。更には、地震の発生や異常気象で人命を脅かす自然災害が多発しており、私たちが求めている姿はどこにあるのか。労働組合役員として、この現実をしっかりと受け止め、それぞれの立場と役割の中で積極的な取り組みを行い、心から「安心・安全」といえる生活環境を創り上げていかなければならないと考えている。関西地本の良いところは、ブロック活動を中心にお互いの情報収集ができ、何でも話し合える体制にあると思う。この体制を維持し、関西で働く仲間

の融和と連帯をめざしていききたい。本大会においても、真剣な議論で具体的な成果につなげていきたく考えているので引き続きいていただきたい。執行部より二〇〇七年度一般活動報告、並びに一般会計・特別会計の決算報告があり、会計監査報告の後、拍手多数によって紙パ連合のとりくみについて三つの考えを述べら

れた。また、中村委員長より板紙・段ボール業界の現状などを中心にご挨拶をいただきました。引き続き議事に入り、執行部より二〇〇七年度一般活動報告、並びに一般会計・特別会計の決算報告があり、会計監査報告の後、拍手多数によって紙パ連合のとりくみについて三つの考えを述べら

れた。また、中村委員長より板紙・段ボール業界の現状などを中心にご挨拶をいただきました。引き続き議事に入り、執行部より二〇〇七年度一般活動報告、並びに一般会計・特別会計の決算報告があり、会計監査報告の後、拍手多数によって紙パ連合のとりくみについて三つの考えを述べら

れた。また、中村委員長より板紙・段ボール業界の現状などを中心にご挨拶をいただきました。引き続き議事に入り、執行部より二〇〇七年度一般活動報告、並びに一般会計・特別会計の決算報告があり、会計監査報告の後、拍手多数によって紙パ連合のとりくみについて三つの考えを述べら

# 2008年度スタート 各地本で大会ひらく

## すべての議案が 全会一致で承認される 北海道地本

【北海道地本発】八月二十四〜二十五日サミットが開催された洞爺湖の万世閣において、北海道地本「第二十二回定期大会」を開催しました。代議員・傍聴・役員を含め、総勢五十七名参加にて熊谷副委員長の司会で大会がスタート。栗田（日本・旭川）資格審査委員長より、大会成立要件が確認され、議長団には三浦（日本・白老）、佐藤（王子新・江別）両代議員が選出され、議事が進行しました。



前田新委員長のガンパロー三唱で、団結を誓い合いました

【関西地本発】八月二日〜三日、兵庫県神戸市須磨区「シーパル須磨」において、関西地本第二十二回定期大会を開催しました。来賓として、紙パ連合より橋本中央書記長とレジーノ労働組・中村委員長を迎え、総勢五十六名が参加しました。大会は、伊東副委員長の開会挨拶で始まり、議長団には山上（三菱製紙労組京都支部）、藤原（兵庫パルプ労組）両代議員が選出され、大会の議事が進められました。

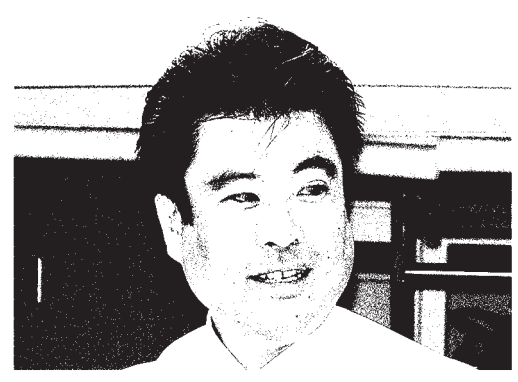
## 安心・安全な 生活環境をつくろう 関西地本

【案】の提案後、代議員より〇九春闘のとりくみと定年延長に関する質問があり、鈴木委員長より、物価上昇分を補うためにも、実質賃金引上げのとりくみを早期に検討しなければならぬ。ま

状況、二〇〇九年度の春季生活闘争のとりくみ、組織拡大、定年延長、労働安全等についての挨拶がされました。

組の脱退についての報告があり、鍋城委員長より脱退理由と今後の活動方針の挨拶がありました。審議事項の活動方針が存続しないとの応答が

## 中央役員紹介



中央執行委員  
とりい 孝信  
鳥居

- 出身単組 特種製紙労働組合
- 出生地 静岡県三島市
- 年齢 40歳
- 家族 妻、長男、次男、母
- 趣味 海釣り
- ひとこと 早く皆様の役にたてる様頑張っていますので、宜しくお願い致します。



2008年度の新体制を確認しました

引き続き、二〇〇八年度運動方針（案）・予算（案）・その他議案では、執行部より議案説明がされ、若十の質疑応答が行われた後、審議の結果、全会一致で可決承認されました。

役員改選では、濱谷地本書記長（三菱製紙労組高砂支部）が退任される中、松村委員長（大津板紙労組）以下役員全員が信任され、次年度に向けた新体制が確立、松村新執行委員長の「団結力ガンパロー！」三唱によって二〇〇八年度の活動がスタートしました。